

(様式第1号)

会議録       会議要旨

会議の名称	令和4年度第2回 芦屋市景観認定審査会
日時	令和4年5月27日(金) 午前9時30分～午前11時30分
場所	東館3階中会議室
出席者	会長 山下 淳 委員 前田 由利, 角松 生史, 徳尾野 徹 欠席委員 曾和 治好
事務局	都市計画課 主幹 長良 晶子, 係長 岡本 周三, 主査 福井 辰哉 課員 高江 俊行, 寺嶋 真唯
会議の公開	<input type="checkbox"/> 公開 ----- <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り, 出席者4人中4人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由> 会議を公開することにより, 当該会議の公正又は円滑な運営に支障が生じると認められるため及び審議の内容に個人情報等が含まれるため。
傍聴者数	人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 景観地区内における大規模建築物等の計画の認定審査について

(ア) 共同住宅(楠町68番3外)

イ 景観地区内における建築物等の認定状況について

ウ その他

(3) 閉会

2 提出資料

(1) 景観地区内における建築物の計画の認定申請書 図面一式

3 審議内容

(1) 景観地区内における大規模建築物等の計画の認定審査について

ア (ア) (ア) 共同住宅(楠町68番3外)

上記計画に係る景観アドバイザー会議での協議の結果及び景観配慮方針について事務局より説明を行い, 審議を行った。

〔決議事項〕

認定してよいと判断します。なお, 下記付帯意見について配慮されるよう求めます。

〔付帯意見〕

本計画の建築物の高さや色彩等が地域の景観を損なうとまでは言えないものの, 建築物のスケール感軽減及び既存景観の継承のため, 南側接道面に量・高さともに十

分な修景植栽を施すことにより、緑ゆたかな外観意匠とすること。

(2) 景観地区内における建築物等の認定状況について

令和4年4月22日から令和4年5月24日までの認定状況について報告を行った。